

都市再生整備計画(第3回変更)

おのえきまえ
小野駅前地区

宮城県 ひがしまつしま 東松島市(旧 なるせちょう 鳴瀬町)

平成20年3月

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<ul style="list-style-type: none"> 小地域住民のコミュニケーションを図るとともに、地域間交流を促す各種イベント等を開催し、若者定住や交流人口の増加に寄与する施設づくりを進める。 	<ul style="list-style-type: none"> 公園の整備、集会所の建設(基幹事業)
<ul style="list-style-type: none"> 居住水準・居住環境の改善を図り、さらに、若者の世帯分化による居住やUターンを受け皿として良好な住宅を確保することにより、若者から壮年まで、仕事や世代や立場の違いを超えて連携し、自立と支え合いが共存し、人口が定着する地域社会づくりを進める。 	<ul style="list-style-type: none"> 公営住宅の整備(基幹事業)
<ul style="list-style-type: none"> 若者及び働き盛りの世代の定住化を促進するため、子育て支援事業を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援事業(提案事業)
<ul style="list-style-type: none"> 若者の世帯分化やUターンの受け皿として、若者から壮年まで、幅広い人々が暮す、にぎわいと潤いある良好な市街地形成に努め、人口が定着する地域社会づくりを進める。 	<ul style="list-style-type: none"> 土地区画整理事業の整備(関連事業)
<ul style="list-style-type: none"> 駅前広場を整備拡充するための用地取得や駅舎建替えを行い、将来、仙台や石巻や塩竈への若者や働き盛り世代等が通勤しやすいような環境づくりを推進し、定住化を促進する。また、駅舎にコミュニティーセンターを併設して設け、住民全体のコミュニケーションの場とし、駅前のにぎわいを取り戻す。 	<ul style="list-style-type: none"> 駅前広場、駅舎の整備(関連事業)
<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ○継続的なまちづくりに向けて <ul style="list-style-type: none"> 継続的なまちづくりを行うために、地区内外の住民によるまちづくり組織を立ち上げ、まちづくり勉強会を開催する。 当該地区が本市における商業・業務機能を担う地区であることから市街地の活性化等も視野にいれたタウンマネジメント会議を開催する。 若者定住に寄与するにぎわい創出環境としての「駅前広場整備構想」の整備検討を図る。 ○安全・安心づくりの取り組みに向けて <ul style="list-style-type: none"> 既に実施している木造住宅耐震診断士派遣事業の継続実施と耐震補強の促進を図る。 改築、建替え等が伴う場合には、地区内の街並景観形成に配慮した景観コントロールを行う。 	

都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<ul style="list-style-type: none"> 小地域住民のコミュニケーションを図るとともに、地域間交流を促す各種イベント等を開催し、若者定住や交流人口の増加に寄与する施設づくりを進める。 	<ul style="list-style-type: none"> 公園の整備、集会所の建設(基幹事業)
<ul style="list-style-type: none"> 居住水準・居住環境の改善を図り、さらに、若者の世帯分化による居住やUターンを受け皿として良好な住宅を確保することにより、若者から壮年まで、仕事や世代や立場の違いを超えて連携し、自立と支え合いが共存し、人口が定着する地域社会づくりを進める。 	<ul style="list-style-type: none"> 公営住宅の整備(基幹事業)
<ul style="list-style-type: none"> 若者及び働き盛りの世代の定住化を促進するため、子育て支援事業を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 子育て支援事業(提案事業)
<ul style="list-style-type: none"> 若者の世帯分化やUターンの受け皿として、若者から壮年まで、幅広い人々が暮す、にぎわいと潤いある良好な市街地形成に努め、人口が定着する地域社会づくりを進める。 	<ul style="list-style-type: none"> 土地区画整理事業の整備(関連事業)
<ul style="list-style-type: none"> 駅前広場を整備拡充するための用地取得や駅舎建替えを行い、将来、仙台や石巻や塩竈への若者や働き盛り世代等が通勤しやすいような環境づくりを推進し、定住化を促進する。また、駅舎にコミュニティーセンターを併設して設け、住民全体のコミュニケーションの場とし、駅前のにぎわいを取り戻す。 	<ul style="list-style-type: none"> 駅前広場、駅舎の整備(関連事業)
<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ○継続的なまちづくりに向けて <ul style="list-style-type: none"> 継続的なまちづくりを行うために、地区内外の住民によるまちづくり組織を立ち上げ、まちづくり勉強会を開催する。 当該地区が本市における商業・業務機能を担う地区であることから市街地の活性化等も視野にいれたタウンマネジメント会議を開催する。 若者定住に寄与するにぎわい創出環境としての「駅前広場整備構想」の整備検討を図る。 ○安全・安心づくりの取り組みに向けて <ul style="list-style-type: none"> 既に実施している木造住宅耐震診断士派遣事業の継続実施と耐震補強の促進を図る。 改築、建替え等が伴う場合には、地区内の街並景観形成に配慮した景観コントロールを行う。 	

<交付対象事業等一覧表>

※本シートを都市再生整備計画につける必要はない

【記入要領】

- ・灰色のセルは関数により自動計算される部分を表しているため、灰色のセルには手を加えないこと。
- ・同一事業で複数の事業箇所がある場合(地区内に道路事業が複数路線ある場合等)は、適宜行を追加すること(2枚にまたがっても構わない。)。ただし、地域生活基盤施設、高質空間形成施設、高次都市施設については、それぞれ1行にまとめること。
- ・事業箇所数が多い場合は、複数ページにまたがってもかまわない。

[全事業共通]

- ・「事業箇所名」欄は、例えば道路なら路線名、土地区画整理事業なら地区名など、事業にふさわしい箇所名を記入すること。「ー」が記載されている欄は記入の必要はない。
- ・「事業主体」欄は、事業の施行者名を記入すること(間接補助の場合は市町村名ではなく、「〇〇組合」等実際の事業施行者名を記入)。
- ・「規模」欄は、例えば道路なら延長、土地区画整理事業なら面積など、事業にふさわしい単位で記入すること。
- ・「(参考)事業期間」欄は、交付対象事業においては交付期間外を含め、事業の開始から完了までの全体の事業期間を記入すること。
- ・「(参考)全体事業費」欄は、基幹事業においては当該事業が他の法律又は予算制度に基づき国の負担又は補助を得て実施すると仮定した場合に国庫補助等の対象となる部分の事業費を、提案事業及び関連事業においては当該事業に要する総事業費を記入すること。

[交付対象事業]

- ・「直／間」欄は、事業主体が市町村の場合は“直”を、事業主体が都市再生特別措置法第46条第3項に定める特定非営利活動法人等である事業等の場合は“間”を記入すること。(これらのいずれにも該当しない場合は、その事業を交付対象事業として位置付けることはできない。)
- ・「交付期間内事業期間」欄は、「事業期間」のうち交付期間内において実際に交付金の交付を受けようとする期間を記入すること。
- ・「交付期間内事業費」は、全体事業費のうち本計画の交付期間内において要する額を、「うち官負担分」欄は、市町村負担分(他の法律又は予算制度に基づき国の負担又は補助を得て実施すると仮定した場合の国の負担又は補助を含む。))を、「うち民負担分」は、市町村の支援を受ける事業主体の負担分を記入すること。
- ・「交付対象事業費」欄は、官負担分の額(ただし、間接交付の場合はまちづくり交付金交付要綱別表の「間接交付の場合の事業に要する額」に従い算出した額)を記入すること。

[提案事業]

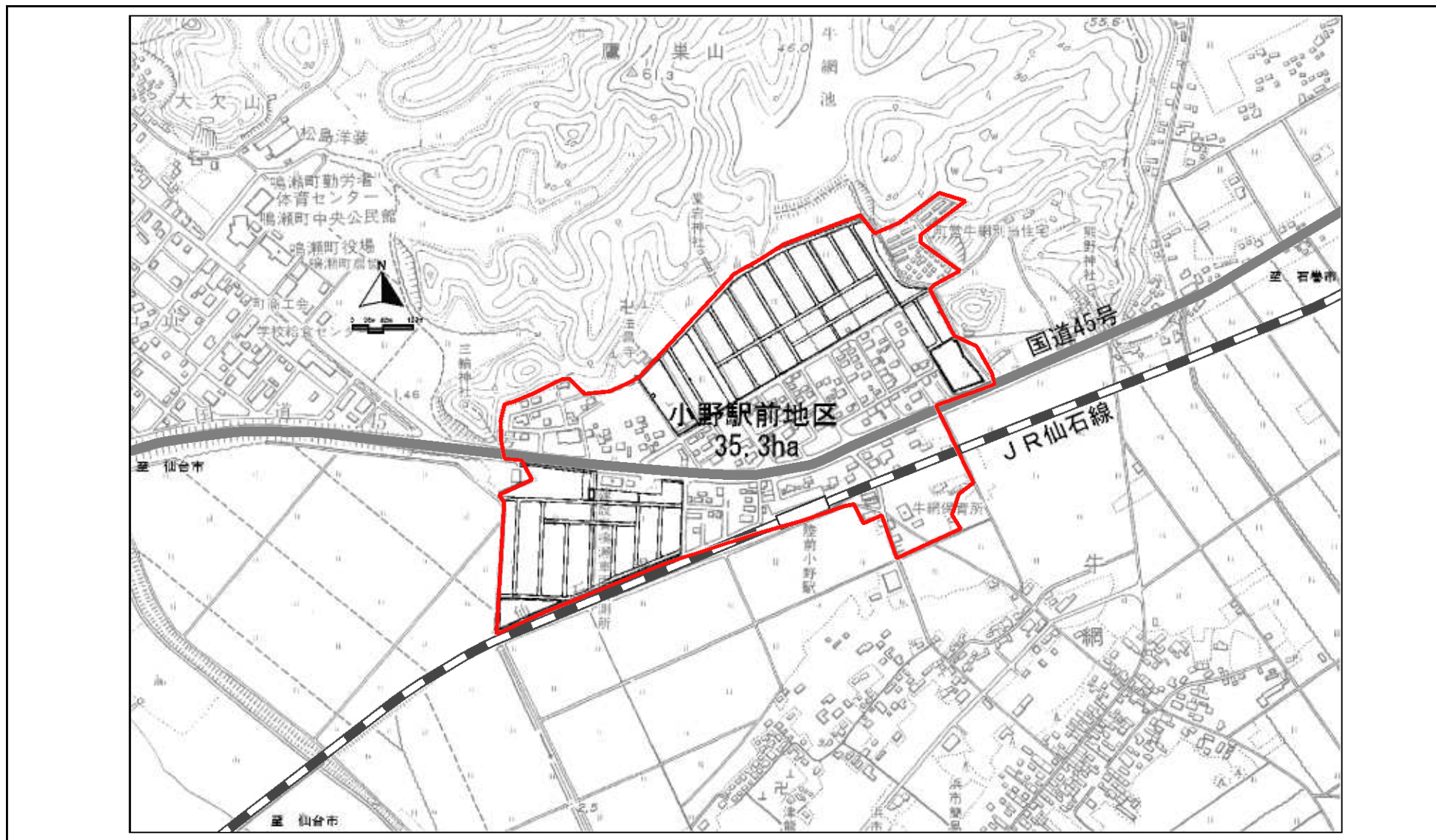
- ・「細項目」欄は、事業の内容を明確に表す語句を記入すること。

[関連事業]

- ・「(いずれかに○)」欄の「直轄」とは国が事業主体である事業、「補助」とは事業主体に関わらず国の負担又は補助を得て実施する事業、「地方単独」とは地方公共団体が事業主体であり国の負担又は補助を得ずに実施する事業(都道府県の負担又は補助を得て実施する市町村事業を含む。))、「民間」とは、地方公共団体以外が事業主体であり国の負担又は補助を得ずに実施する事業(地方公共団体の負担又は補助を得て実施する民間事業を含む。))である。

都市再生整備計画の区域

小野駅前地区(宮城県東松島市(旧鳴瀬町))	面積	35.3 ha	区域	小野駅前土地区画整理地他
-----------------------	----	---------	----	--------------



小野駅前地区(宮城県東松島市(旧鳴瀬町)) 整備方針概要図

目標 ○人口定着とにぎわいの創出(～鳴瀬、新・生活拠点の醸成～) ・旧鳴瀬町の交通利便性等を活用した良好な居住環境の形成による人口の定着を図る。 ・誰もが快適に暮らせる生活環境の創出を図る。 ・子育て支援機能を有した集会所等の整備による、地域における子育て体制の充実を図る。	代表的な指標	地区の人口(人)	795	(H15年度)	→	1,658	(H20年度)
		子育て支援満足度(%)	15	(H14年度)	→	30	(H20年度)
		()	()	(年度)	→	()	(年度)

